

神戸薬科大学 図書館ニュース

No.26 2001. 10



ブックガイド

(新着資料から)

<雑誌>

日経バイオビジネス

日経BP社, 2001~
月刊

21世紀は「生命科学の時代」「バイオの時代」といわれています。最近、30億の塩基暗号からなるヒトのゲノム配列の概要が明らかにされました。これにより、私たちの生活はどのように変わっていくのでしょうか？ヒトの遺伝子機能がすべて解明され、病気の原因が明らかになり、すぐにも画期的な治療薬が開発されるようになると考えている方も多いと思います。ヒトのゲノム配列の解読は、我々の健康や医療に対する考え方を大きく変え、将来的にはゲノム情報を用いた画期的な新薬が開発されることは間違いないところですが、実際に皆さんがその恩恵にあずかるのは、まだかなり先のことになりそうです。『日経バイオビジネス』はバイオテクノロジーの最前線に立つ研究者や研究開発に携わる人たちを支援するために、研究の動向、事業化のポイント、業界のトレンドなどをいち早く届けることを目的として本年5月に創刊されたバイオテクノロジーの総合情報誌です。急成長しつつあるバイオ技術の可能性や課題を専門記者がわかりやすく解説しています。本誌は学部3、4年生および大学院生で製薬業界に就職を希望する方々や、「研究の実用化・製品化」に興味のある教員の方々に大変役に立つ雑誌です。

北川 裕之 記

ビデオ

パッチ・アダムス

トム・ジャドヤック監督作品
ユニヴァーサル, 1998

498.16

Ada

107834

この資料はパッチ・アダムスのベストセラー *GESUNDHEIT!* (日本語版の題名は『パッチ・アダムスと夢の病院』) の film version である。といっても映画用の脚色が随所になされており、テキストの引き写しではない。テキストでは彼の半生と現代医療への批判と理想的な医療のプロトコールとその実現への道のりが記述されているが、映画が扱うのは、主に彼の医学校での4年間の行動である。その4年間の中に彼の思想と夢と人格とを集約的に表現しようとして大幅な脚色がなされたようである。それによって映画ではより“直接的に”、理想の医師・患者関係を求めて奮闘するパッチの、つねにユーモアと喜びを忘れない真摯な姿に、わたしたちは医療における愛、信頼、友情、誠実さ、そして思いやり (compassion) の重要さにもう一度気付かされ、大きな癒しと感動を手にすることができる。パッチ役のRobin Williamsがすばらしい。実在のパッチとは対照的な年・恰好にもかかわらず、その独特な ‘excessive happiness’ を見事に表現している。この映画には涙と感動と笑いが溢れているが、シリアスな部分も忘れてはいない。最後のクライマックスは何度見ても感極まってしまう。‘Faith of the heart’ (BGM)

松家 次朗 記

目次

ブックガイド (新着資料から) 北川裕之・松家次朗 ...	1
ブックガイド Part 2 (専門分野別) 田中研治	2
受入図書から	3 ~ 5
夜間無人開館について	6
蔵書点検を終えて	6

気楽な図書館利用 (9) 小山淳子	7
総合文化演習における図書館利用指導を実施して	7
薬剤師のためのDI資料 (9) 長嶺幸子	8
お知らせ	8

ブックガイド part 2 (専門分野別)



“英語の本”

英語第1研究室 助教授 田中 研治

我が国における英語関連書の出版比率は高い。が、全ての本がそのタイトルどおり役に立ったり、有益で読む価値がある訳ではない。まずは読むべき本と、読むべきでない本を峻別することが、21世紀に英語を学ぶ(強い意志を備えた)者の必須の心構えである。

と、このように大きく出たからには、当方も相当覚悟して以下の記事を書かねばなるまい。経験と直感(あてになるかどうかは不明だが)をもとにし、筆者が「読むべき本(あるいは広く読んで欲しい本)」と信ずる本に的を絞って紹介を試みたい。

大学生の英語力が極端に低下してきて以来、もう10数年は経過している。高校英語は卒業したけれど、「仮定法」や「分詞構文」など、英語表現の要ともいえるべき重要な事柄が皆目分かっていない人に是非読んでほしい、我が国最良の英語参考書は江川泰一郎『英文法解説』(改訂3版、金子書房)である。筆者は学生時代から重宝しているが、今でもその優れた内容にはただ敬服するばかりで、片時も手放せない。

日本人英語の弱点は何といっても語彙力と文法力の脆弱さにある。特に日本語の構造とは似ても似つかない英語の構文は難関である。その難関を避けて通りつつ、「自分はとりあえず英会話を上達したいのですが」(学生諸君の愛用語「とりあえず」の本意は一体何なのか?)とファッション感覚を気取る学生は結構多いが、その目的意識の程度には呆れるばかりである。

英語力の根幹である構文力を強化するには、山口俊治『基本英文読解辞典』(語学春秋社)の右に出るものはない。厳選された200の基本文型を懇切丁寧に解説した良書で、根気よく例文を暗記すれば、まず構文で難渋することはない。

筆者は「読む力」が英語の基礎的な実力と中級以後の応用力を決定的に左右すると確信しているが、文法力が必要な

は読む力以外に「書く力」をも飛躍的に伸ばすからだ。例えば、インターネット時代を迎えた今日、メールで海外とのやりとりをする機会が増えたが、まさにこのときこそ「洗練された英語」を書く力が要求されるのである。

さて、「インターネット時代の」を謳い文句とする実用的な辞典で、ジェフリー・リーチ(田中春美他訳)『ネイティブ英語運用辞典』(マクミラン・ランゲージ・ハウス)の存在を忘れてはならない。英語の基本的な文法事項を辞書風に配列し、その用法や問題点を解説した、標準英語の最新ガイドブックである。精読による通読をお勧めする。

九州大学の英語教官たちが満を持して出版した共通教科書『大学生のための基礎的英語学習情報』(九州大学出版会)は、様々な英語情報を提供するために工夫された、極めて程度の高い、最近まれに見る良質の教科書だ。第1部では、第1章:英語の勉強法から始まり、発音、語彙力、構造、電子メールでの英文の書き方、学部別語彙表現、などの重要項目が配列してあり圧巻である。第2部は英文読解演習だ。精選された項目と英文にじっくり取り組みれば、かなり高度な英語的センスと実力が身につくだろう。

学習書以外の読み物になると、鈴木孝夫による一連の英語教育改革論は近年この分野で注目に値する。『日本人はなぜ英語ができないのか』(岩波新書)や『英語はいらない』(PHP選書)などは意表をつくような強烈なタイトルだが、あくまでも日本人の主体性を重視する教育観を堅持しつつ、伝統的な英語教育との決別を訴える警鐘と啓蒙の書である。

最後に「世界語」といわれる英語の地位と多様性、その未来の動向を社会現象として捉え、国際的な視野から論じた好書、ディヴィッド・グラッドル(山岸訳)『英語の未来』(研究社)をあげよう。日本人英語や英語公用語化などについて冷静に考えるためのヒントや教訓が見出せるはずである。

2000年(平成12年)10月~2001年(平成13年)3月

受入図書から

【和 書】

分類番号	図書記号	書名	著者名	出版社
(総記)				
007.58	Ito	インターネットで文献探索2000年版	伊藤民雄	日本図書館協会
007.58	Sih	情報活用術	志保田務他編著	学芸図書
007.6	Sat	薬学系のための情報リテラシー	佐藤憲一他	共立出版
007.6	Tak	入門情報リテラシー	高橋参吉他	コロナ社
007.6	Tok	WindowsNT環境で行う情報リテラシー	徳田尚之他編	サイエンス社
007.63	Zyo	実践!図書館・情報部門のホームページ作成	情報科学技術協会編	情報科学技術協会
007.64	Gon	Javaによるプログラミング入門	権藤克彦	サイエンス社
010	Ino	学術情報サービス	井上如他	丸善
(哲学、心理学など)				
146.033	Sil	ラールス臨床心理学辞典	N・シラミー	弘文堂
146.1	Hil	魂のコード	ジェイムズ・ヒルマン	河出書房新社
146.1	Oko	こころの痛み	小此木啓吾	日本放送出版協会
146.8	Ell	ブリーフ・セラピー	アルバート・エリス	金子書房
146.8	Kaw	河合隼雄のカウンセリング講座	河合隼雄	創元社
146.8	Tak	心を知る技術	高橋和巳	筑摩書房
147.42	Kab	ノストラダムスとルネサンス	樺山紘一他編	岩波書店
159	Cov	7つの習慣	スティーブ・R・コヴィー	キング・ペアー出版
159	Kiy	金持ち父さん貧乏父さん	ロバート・キヨサキ他	筑摩書房
159	Niv	ハッピーな自分になれる100の魔法	デビット・ニーブン	文香社
159.79	Sai	楽しみながら年を重ねる簡単な工夫	斎藤茂太	文香社
181	Izu	科学者の説く仏教とその哲学	泉美治	学会出版センター
188.74	Tak	光に向かって100の花束	高森顕徹	1万年堂出版
(歴史、伝記、紀行など)				
209.3	Kan	古代文明はなぜ滅んだか	金子史朗	中央公論新社
210.6	Tah	日本の戦争	田原総一郎	小学館
230.3	Jam	図説ケルト	サイモン・ジェームズ	東京書籍
230.51	Gar	ルネサンス文化史	E・ガレン	平凡社
235.05	Nin	フランス・ルネサンスの世界	二宮敬	筑摩書房
237.04	Lab	ルネサンスのイタリア	E=R・ラバンド	みすず書房
253	Tak	アメリカ合衆国とは何か	高村宏子他編	雄山閣出版
288.12	Ume	ヨーロッパ人名語源事典	梅田修	大修館書店
289.3	Aue	フェアブルの庭	マルティン・アウアー	日本放送出版協会
(政治、経済、社会、教育など)				
301	Miy	日本社会の可能性	宮本憲一	岩波書店
302.34	Wat	ドイツハンドブック	渡辺重範編	早稲田大学出版部
302.53	Bel	善い社会	R.N.ペラー他	みすず書房
316.853	Tak	多文化社会アメリカの歴史	ロナルド・タカキ	明石書店
332.107	Ike	日々経済ニュースがすぐわかる本	池上彰	講談社
367.3	Huz	家族を「する」家	藤原智美	プレジデント社
367.68	Has	17歳の軌跡	橋口謙二	文藝春秋
369	Huk	「いのち」の人間学	福田静夫	青木書店
369	Suz	学びやすい社会福祉概論	硯川真旬編	金芳堂
369.26	Asa	在宅介護20年	朝倉さく	武蔵野書房
369.26	Kaw	老親介護こんなときどうする?	川島淳子他	晶文社
369.261	Asa	在宅介護支援の今日と明日	朝倉美江	一橋出版
369.261	Nis	はじめての在宅介護	西之園君子	医歯薬出版
369.261	Sat	介護保険時代の在宅ケア	佐藤智他編著	日本評論社
369.31	Kob	阪神・淡路大震災神戸復興誌	神戸市震災復興本部総括局復興推進部企画課編	神戸市震災復興本部総括局復興推進部企画課
369.31	Wat	ドキュメント崩壊からの出発	渡辺実他	社会思想社
371.4	Hay	子どもたちは、いま	トリノ・ヘイデン他	早川書房
372.3	Has	エリート教育	橋本伸也	ミネルヴァ書房
377.15	Tok	大学で学ぶということ	東京大学教養学部進学情報センター運営委員会編	学会センター関西
377.21	Mor	大学教授物語	森信茂樹	時評社
377.21	Tok	理工系のための大学院の歩き方	東京図書編集部編	東京図書
377.253	Dav	授業をどうする!	B.G.Davis 他	東海大学出版会
379.9	Nol	子どもが育つ魔法の言葉	ドロシー・ロー・ノルト他	PHP研究所
389.53	Tom	アメリカ・インディアンの歴史	富田虎男	雄山閣出版
(化学、医学、薬学など)				
404	Nat	知の創造	ネイチャー責任編集	徳間書店
407	Gos	科学者のためのポスターセッションガイド	Peter J. Gosling	丸善
410.2	Dav	美しい数学	ドナルド・M・デイビス	青土社
417	Naw	Excellによる統計入門	縄田和満	朝倉書店
428	Osi	物性物理化学	大島広行他編	南江堂
430.7	Noz	化学英語の基礎	野崎亨	培風館
431	Ika	はじめての物理化学	猪飼篤	東京化学同人
431	Kir	基礎薬学物理化学スタディガイド	桐野豊	廣川書店
431.07	Tih	物理化学実験法	千原秀昭他編	東京化学同人
431.13	Iwa	大学院錯体化学	岩本振武他編	講談社
431.1	Tan	分子軌道法でみる有機反応	堀憲次編	丸善
431.6	Miy	大学生のための化学熱力学	宮崎栄三	裳華房
433.2	Yam	質量スペクトルデータ集	山本正夫他編	日本質量分析学会
433.69	Tor	実践2次元NMR	通元夫他	シュプリンガー・フェアラーク東京
433.7	Oei	キラルクロマトグラフィーの進歩	大井尚文	キラルクロマトグラフィー研究所

434	Las	有機合成のレゾナンス	Pierre Laszlo	化学同人
435	Yag	ライフサイエンス系の無機化学	八木康一編著	三共出版
437	Noy	大学院講義有機化学1-2	野依良治他編	東京化学同人
437.01	Ina	有機軌道論のすずめ	稲垣都土他	丸善
437.034	Oki	有機化学変換のIUPACの命名法	日本化学会編	大阪大学出版会
439.4	Nak	タンパク質の一生	中野明彦他編	共立出版
450.13	Spi	地球環境の化学	T.G.Spiro	学会出版センター
460.33	Nit	日中英対照生物・生化学用語辞典	日中英用語辞典編集委員会編	朝倉書店
461	Mal	分子生物学の基礎	George M. Malacinski編	東京化学同人
463.6	Yon	細胞内物質輸送のダイナミズム	米田悦啓他編	シュプリンガー・フェアラーク東京
465.033	Sin	微生物学・分子生物学辞典	Paul Singleton他	朝倉書店
467	Ver	盲目の科学者	ヒーラット・ヴァーメイ	講談社
467.2	Oga	遺伝子工学キーワードブック	緒方宣邦他	羊土社
467.25	Nus	クローン、是か非か	マーサ・C・ナスバウム他編	産業図書
467.25	Oza	遺伝子治療	小澤敬也編	羊土社
467.3	Rid	ゲノムが語る23の物語	マット・リドレー	紀伊國屋書店
470.34	Huk	植物和名の語源探求	深津正	八坂書房
487.71	Oza	メダカが消える日	小澤祥司	岩波書店
490.15	Bec	生と死のケアを考える	カール・ベッカー編著	法蔵館
490.1	Min	医療現場のコミュニケーション	箕輪良行他	医学書院
490.33	Yak	医薬実務用語集	薬事日報社編著	薬事日報社
490.7	Aga	上手な情報検索のためのPubMed活用マニュアル	縣俊彦編著	南江堂
490.7	Cha	システマティック・レビュー	Iain Chalmers	サイエンティスト社
490.7	Nag	EBM実施ワークブック	名郷直樹	南江堂
490.7	Nis	医学英語のアプローチ	西勝英	南山堂
490.9	Sat	漢方治療ハンドブック	佐藤弘	南江堂
491.1	Net	ネッター解剖学図譜	Frank H. Netter	丸善
491.3	Mom	はじめての生理学	百瀬和亨編	廣川書店
491.371	Dam	生存する脳	アントニオ・R・ダマシオ	講談社
491.371	Mor	脳神経科学イラストレイテッド	森寿他編	羊土社
491.371	Pea	話を聞かない男、地図が読めない女	アラン・ピーズ	主婦の友社
491.4	Ell	生化学・分子生物学	William H. Elliott他	東京化学同人
491.4	Yos	活性酸素・フリーラジカルのすべて	吉川敏一他	丸善
491.4	Yos	生体内一酸化窒素(NO)実験プロトコール	吉村哲彦編	共立出版
491.5	Kat	薬物代謝学	加藤隆一他編	東京化学同人
491.5	Oga	臨床薬物動態学	緒方宏泰編著	丸善
491.5	Oga	時間薬理学	小川暢也編	朝倉書店
491.5	Tak	今日のDDS・薬物送達システム	高橋俊雄他編	医薬ジャーナル社
491.6	Isi	新図説病態生理と薬の作用	石橋丸心	南山堂
491.69	Imu	人はなぜ病気になるのか	井村裕夫	岩波書店
491.7	Kat	医系微生物学	加藤延夫編	朝倉書店
491.8	Wei	免疫学概説	D.M.ワイア他	共立出版
492	You	アブライドセラピューティクス1-2	Lloyd Yee Young他編	テクノミック
492.1	Hos	臨床検査データの統計解析	細萱茂実編著	じほう
492.1	Kan	臨床検査法提要	金井泉原著	金原出版
492.1	Tat	基準値ハンドブック	巽典之編著	南江堂
492.3	Ino	臨床薬剤師のためのEBMによるPOS	井上忠夫	南山堂
492.3	Tut	服薬指導にすぐ使えるカウンセリングテクニック	堤俊也編	じほう
492.79	Ger	バイプレッショナル・メディスン	リチャード・ガーバー	日本教文社
492.9	Tad	癒しと看護の心	田所作太郎他編著	学会出版センター
492.993	Wat	在宅ケアの基礎と実践	渡辺孝雄	ミクス
493.123	Nip	糖尿病治療ガイド2000	日本糖尿病学会編	文光堂
493.14	Kam	食品アレルギー対策ハンドブック	上野川修一他編著	サイエンスフォーラム
493.185	Oot	老年者の在宅医療	大友英一他編	医薬ジャーナル社
493.7	Kaw	家族が心身症になったとき	河野友信	創元社
493.72	Bal	医療における精神療法の技法	M.バリント他	誠信書房
493.878	Kaw	龍平とともに	川田悦子	岩波書店
493.8	Kur	インフルエンザの流行は警告する	栗村敬	化学同人
493.8	Sai	感染症と抗生物質の使いかた	島田馨監修	文光堂
493.92	Huz	小児の薬理学	藤田昂他	南山堂
494.5	Nat	「ガン」と告げられたら	ジョエル・ネイサン	勁草書房
498.13	Hok	薬剤師のための保険医療の実際知識	保険医療薬剤研究会編著	薬事日報社
498.13	Nan	在宅医療・在宅介護と薬剤師	七海朗他	メディカルドゥ
498.55	Iga	わかりやすいからだビタミンの知識	五十嵐侑	オーム社
498.583	Hos	薬学生が考えた薬膳	星薬科大学女子寮薬膳会編	ミクス
498.59	Sug	実践介護食事論	杉橋啓子他	第一出版
498.6	Mor	証言・ハンセン病	森幹郎	現代書館
499	Ama	薬の倫理	天野宏	南山堂
499	Oka	実践医療薬学	岡野善郎他編	じほう
499.033	Saw	医薬実用英語ハンドブック	澤田邦晶編	じほう
499.07	Hay	日本の薬学教育	林一	日本評論社
499.09	Nis	知っておきたいIASHPの方針と業務基準	西谷篤彦訳・編	じほう
499.1	Sin	薬学情報学	新谷茂他編	薬業時報社
499.1	Yak	わかりやすい医薬品等取扱法規の手引き	薬事法実務研究会編	新日本法規
499.2	Nak	見逃されやすい局所適用剤の副作用	仲川義人他	南山堂
499.3	Sak	創薬の狩人	堺一成	共立出版
499.3	Yam	創薬化学	山崎恒義編著	丸善
499.4	Mik	大学病院治験コーディネーターの養成を目指して	ミクス編	ミクス
499.4	Tak	薬の安全性	高柳一成編	南山堂
499.4	Tik	医療機関の治験実務	治験従事者教育マニュアル作成委員会編	じほう
499.6	Hor	調剤学総論	堀岡正義	南山堂
499.87	Che	世界薬用植物百科事典	アンドリュウ・シェヴァリエ	誠文堂新光社

499.87	Huk	ボルネオの森に秘薬を求めて	深井勉	草思社
499.87	Ken	薬用ハーブの機能研究	健康産業新聞社編	健康産業新聞社
(工学など)				
504	Ten	逆襲するテクノロジー	エドワード・テナー	早川書房
519	Sam	誰にでもできる環境調査マニュアル	左巻健男他編著	東京書籍
547.48	Mer	インターネットのためのAcrobat/PDF	トーマス・マーツ	東京電機大学出版局
547.48	Sib	eメールの素朴な疑問	芝田道	日本実業出版社
571.036	Kag	化学工学便覧	化学工学会編	丸善
574	Kok	化学物質のリスクアセスメント	国立医薬品食品衛生研究所「化学物質のリスクアセスメント」編集委員会編	じほう
574	Ume	家庭内化学薬品と安全性	梅津剛吉	南山堂
574.76	San	活性炭	真田雄三他編	講談社
576.7	Mit	新化粧品学	光井武夫編	南山堂
576.9	Kiy	酸化チタン	清野学	技報堂出版
588.2	Tat	内分泌かく乱化学物質と食品容器	辰濃隆他編	幸書房
596.23	Tud	ターシャ・テューダーのクックブック	ターシャ・テューダー	文藝春秋
(産業)				
670.93	Kur	最新ビジネス英文手紙辞典	フランシス・J・クディラ	朝日出版社
673.3	Gre	「勝者の法則」	Dr.Herbert Greenberg	ソディアック
674.6	Aok	英語キャッチコピーのおもしろさ	青木茂芳	大修館書店
694.6	Mat	iモード事件	松永真理	角川書店
(芸術)				
702.37	Bur	イタリア・ルネサンスの文化と社会	ピーター・パーク	岩波書店
726.101	Joh	スノーピーと生きる	リタ・グリムズリー・ジョンソン	朝日新聞社
748	Ois	ベトナム凜と	大石芳野	講談社
780.253	Sag	アメリカスポーツと社会	ジョージ・H・セージ	不昧堂出版
782.3	Koi	君ならできる	小出義雄	幻冬舎
783.47	Osu	日本サッカーはほんとうに強くなったのか	大住良之他	中央公論新社
(語学)				
801	Sak	認知言語学の発展	坂原茂編	ひつじ書房
813.1	Iwa	逆引き広辞苑 第五版・対応	岩波書店辞典編集部編	岩波書店
813.1	Mac	日・中・英言語文化事典	赤祖父哲二他編集委員	マクミランランゲージハウス
813.9	Yon	集団語辞典	米川明彦編	東京堂出版
816.07	Iwa	岩波現代用語辞典	岩波書店辞典編集部編	岩波書店
836.5	Jos	MLA英語論文の手引	J.ジバルティ	北星堂書店
(文学)				
910.268	Tak	宮沢賢治をめぐる冒険	高木仁三郎	社会思想社
910.268	Yam	間違いたらけの少年H	山中恒他	辺境社
914.6	Mur	「そうだ、村上さんに聞いてみよう」と世間の人々が村上春樹にとりあえずぶっつける282の大疑問に果たして村上さんはちゃんと答えられるのか?	村上春樹 塩野七生 時美新子 富家咲子 J.K.ローリング J.K.ローリング サン＝テグジュペリ	朝日新聞社 新潮社 主婦の友社 日本経済通信社 静山社 静山社 岩波書店
914.6	Sio	ローマの街角から		
914.6	Tok	おいしい老いを楽しむヒント		
916	Huk	父母を介護しながら		
933	Row	ハリー・ポッターと賢者の石		
933	Row	ハリー・ポッターと秘密の部屋		
953	Sai	星の王子さま		
(小説)				
S03	Mi	星になったサン＝テグジュペリ	新井満文	文春ネスコ
S06	Hi	四季・垂紀子上・下	五木寛之	集英社
S18	Ka	GO	金城一紀	講談社
S28	Ta	秘事	河野多恵子	新潮社
S35	Ki	ビタミンF	重松清	新潮社
S43	Hi	八月の博物館	瀬名秀明	角川書店
S45	Zi	鳥たちの舞うとき	高木仁三郎	工作舎
S46	Ra	コンセント	田口ランディ	幻冬舎
S52	Ar	あふれた愛	天童荒太	集英社
S72	Yo	虹の谷の五月	船戸与一	集英社
S82	Mi	あやし：怪	宮部みゆき	角川書店
S82	Te	睡蓮の長いまどろみ上・下	宮本輝	文藝春秋
S90	Hu	恋愛中毒	山本文緒	角川書店
S90	Hu	ブラナリア	山本文緒	文藝春秋

【洋書】

分類番号	図書記号	書名	著者名	出版社
433.2	Har	Multivariate calibration	Harald Martens et al.	Wiley
433.4	Dud	Structure elucidation by modern NMR	H. Duddeck et al.	Steinkopf Verlag
433.4	Mac	A complete introduction to modern NMR spectroscopy	Roger S. Macomber	Wiley
433.4	Neu	The nuclear Overhauser effect in structural and conformational analysis	David Neuhaus et al.	John Wiley
437	Hou	Stereoselective synthesis 1-10	Gunter Helmchen et al.	Georg Thieme
437	Yam	Lewis acids in organic synthesis v.1-2	Hisashi Yamamoto	Wiley-VCH
437.01	Eli	Stereochemistry of organic compounds	Ernest L. Eliel et al.	Wiley&Sons
437.8	Bur	Handbook of near-infrared analysis	Donald A. Burns et al.	M. Dekker
439.1	Han	Preparative carbohydrate chemistry	Stephen Hanessian	M. Dekker
461	Sam	Molecular cloning v.1-3	Joseph Sambrook et al.	Cold Spring Harbor Laboratory Pr.
467	Sul	Drosophila protocols	William Sullivan et al.	Cold Spring Harbor Laboratory Pr.
491.4	Wol	Principles of development	Lewis Wolpert et al.	Oxford Univ. Pr.
498.6	Str	Pharmacoepidemiology	Brian L. Strom	Wiley
816.8	Mar	Japan's best"Short Letters to my friend"	Patricia J. Wetzel	Maruoka-cho Cultural Foundation
833.7	Roo	Brewer's dictionary of modern phrase & fable	Adrian Room	Cassell

“ 夜間無人開館について ”

新図書館システムの構想の一環として、旧システムには無かった機能の“ 夜間無人開館 ”があります。

装置は、図書館出入口に有る「カードリーダー、(電気錠)」と自動制御ドアの赤外線スイッチを切りかえる「制御盤」と、「入退館管理用端末、無停電電源装置」の3点で構成されており、利用者サービスの合理的拡大を目的に導入されました。

入館に際しては、皆様のお手元の「LIBRARY CARD」が図書館への「鍵」になっています。通常開館時間以外(閉館時)の無人開館時間に「LIBRARY CARD」を図書館出入口に有る「カードリーダー」に通していただくと「入館登録利用者」であればドアが開いて図書館が利用できる仕組みになっています。

これまでのところ、「入館登録利用者」は申請された教職員に限定させていただいています。

“ 夜間無人開館 ” 利用上の注意(主なもの)

- ・ 3階の出入口を利用してください。
- ・ 利用可能範囲は3階フロアのみとします。
- ・ 利用時間を厳守してください。(21時30分まで)
- ・ 3階カウンター内は立入禁止です。
- ・ 窓の開閉、スイッチのON、OFFは利用者の責任で行ってください。
- ・ BDS(無断帯出防止装置)が鳴った時には図書館の資料を持っていないか確認してください。
- ・ ABC(自動貸出返却装置)は利用できません。

今までの利用状況

- ・ 入館登録利用者数(8月10日現在)30名
- ・ 利用者数(7月2日から8月10日現在)延べ21名
- ・ 装置の機械的な初期不良はほぼ解決しました。
- ・ 利用者によるトラブル等は皆無でした。

今後は「入館登録利用者」の範囲を拡大することが課題となります。よろしくお願い申し上げます。

蔵書点検を終えて



私たち四人は、八月六日から十日までアルバイトという形で、蔵書点検を行いました。私たちが行った仕事は、点検対象の五万六千冊の本全てを、一冊一冊ポータブルコンピュータでスキャンし、紛失した本はないかを確認していくことです。また、本を分類番号とアルファベット順に並べ、整理整頓していきました。このように、一見楽そうに見えますが、結構大変でした。しかし、休憩時間があり、三時にはジュースとおやつが出たり、図書館長の春山先生がアイスクリームをさし入れて下さったりして、先生のお気づかいに私たち一同は感動しました。

今回は、新システムに変わって初めての蔵書点検でした。2001年4月より本学の図書館は新システムが稼働し、学内LANに接続された各研究室などのコンピュータから、本が検索できるようになりました。また電子制御ドアや自動貸出返却装置も設置され、より使いやすくなりました。

また、この蔵書点検を通して、今まで知らなかった図書館の一面を知ることができました。本に囲まれて仕事をするのができ、とても楽しかったです。

みなさんもぜひ図書館を利用しましょう。



気楽な図書館利用(9)

実験化学講座 CD-ROM

講師 小山 淳子

化学系の学生や研究者なら一度は手にとって開いた事があり、また研究室にも関連分野の何冊かが置いてあるのではないかと、化学者にとってはポピュラーで愛用されている『実験化学講座』(1965～59年)、『実験化学講座続』(1965～67年)、『新実験化学講座』(1975～78年)、『第4版実験化学講座』(1991～93年)の全内容112冊、約57,000ページがWindows対応のCD-ROMに収録、集大成されて出版されました。

まずソフトを立ち上げると、実験化学講座という見出しと5つの項目からなるシンプルな画面が現われます。検索方法としては、各巻目次からの「目次検索」とキーワードによる「項目検索」の2つの内のどちらかを選んで進んでいきます。例えば、目次から検索した場合、まず版選択を行うと書名が左側に出てきますので、その中の見たい項目をクリックすると右側に目次が出ます。書籍版とは違い、簡単に全巻の目次を見ることが可能で、本を1冊1冊開かなくて済むのは助かります。調べたいことが漠然としていたり、どの目次で探せばいいかわからない時などは「項目検索」を行えば、キーワードを3つまで入れる事ができ、分野指定や巻数指定で細かく検索できます。探している項目が見つければ、クリックするか画像表示を選ぶと、該当ページにジャンプします。前後ページへの移動やカット＆ペーストなどの操作も可能なので利用範囲は広いのではないのでしょうか。慣れるまでまどろっこしいかもしれませんが、操作は簡単ですし、使いこなせるようになると便利だと思います。現在図書館のコンピュータ1台にインストールされているだけですが、研究室からアクセスできる学内LANの対応の契約方法もあります。研究室のパソコンからアクセスできれば実験の合間の短い時間にちょっと調べるということもできてさらに便利になるのではないのでしょうか。

総合文化演習における図書館利用指導を実施して

図書館では新図書館システムが導入されたのを機会に、総合文化演習の担当の先生方にご協力いただき、受講学生を対象に講義の一環として図書館利用指導を行いました。

4月から6月にかけてクラス単位(約20名)で、約45分間ずつ下記の項目に添って実施しました。合計で10クラスの参加があり、「総合文化演習」でのレポート作成に必要な資料をどのようにして探すか、ということを中心にして説明をしました。

1. 概要

- ABC(自動貸出返却装置)の使い方
- BDS(無断帯出防止装置)について
- 貸出中の資料の予約方法、相互貸借申込方法
- 他大学図書館の利用方法

2. 館内案内

- 参考図書、指定参考書、テーマ展示、
- 希望図書購入依頼方法

3. OPAC(本学図書館資料検索)の使用方法

- 検索により見つけた資料の配架場所の確認
- 資料分類法の説明(背ラベルの請求記号など)

4. インターネットやCD-ROMを利用した効率のよい検索法の実習

講義時間内に図書館利用指導を実施したのは、今回が初めての試みです。その後、自分で検索をしている学生の姿がよく見受けられるようになり、指導の効果を実感しうれしく思っています。講義内容のキーワードを使って資料を検索したり、説明だけでなく、実際に学生自身がコンピュータを使った実習をすることによって、図書館利用がより身近なものに感じられたことと思います。これからもより一層図書館を活用されることを願っています。

薬剤師のためのDI資料 (9)

『病態生理からみた服薬指導の実際』

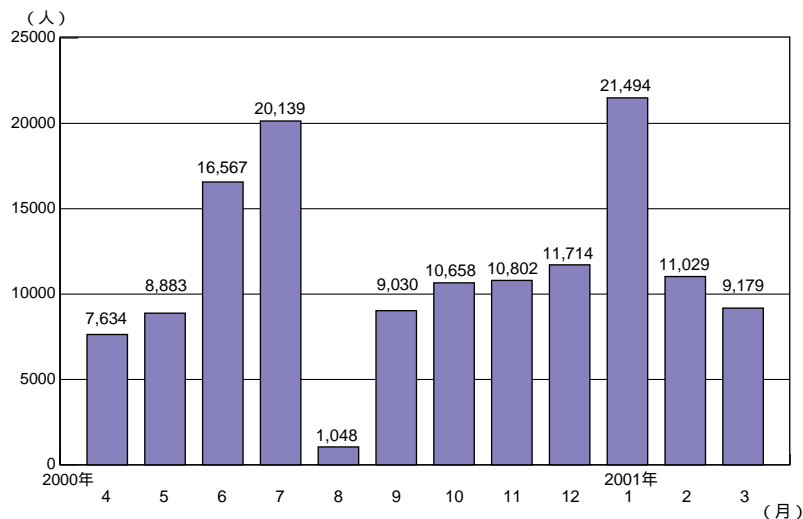
北澤式文他2名編
じほう, 1999

薬剤師が患者の病態生理を十分に理解、把握しないで処方せんに記載された処方薬の適正使用を判断するのは容易ではない。処方薬の適正使用を推進するには、医師が病気を診断し、どのような根拠で薬剤を選択し、治療方法を決定するのかを学ぶことが非常に重要になってくる。

総論では、“病態生理の把握と服薬の重要性”が薬剤師の立場から、また、“服薬指導における医師と薬剤師の役割”については医師の立場から論じられている。各論では代表的な病態が取り上げられ、患者情報、現病歴、検査所見、治療経過、考察、服薬指導の留意点にわけて解説されている。また放射線科系の項目では、薬剤師は服用する薬剤のことだけでなく、患者の受けた検査内容も知ったうえで接することが望ましいということで服薬指導というよりは、薬剤師が造影剤投与において知っておくべきことや造影剤により起こりうる副作用を中心に書かれている。このように本書では薬剤師として、患者のメリットとなるような的確な服薬指導をするにはどのようにすればよいのかを十分に習得できるように配慮されている。

長嶺 幸子 記

利用統計 - 2000年度 月別入館者総数 (延) -



開館総日数	255日
年間入館者総数	138,177人
月平均入館者数	11,515人
1日平均入館者数	525人

- お知らせ
- 8月1日～10日に蔵書点検を実施しました。紛失図書一覧表を図書館出入口の掲示板に掲示しておりますので、お気づきの方はご返却ください。
 - 英字新聞「International Herald Tribune」、一般雑誌「Newsweek」、「日経バイオビジネス」、「National Geographic (日本版)」、「フォーサイト」の購読を開始しています。どうぞご覧ください。
 - 夜間無人開館の7月から9月末までの試行期間を終えました。10月からは本稼働となります。ご利用ください。(手続き申請された教職員のみ)

- 編集後記 -

- ・ 4月から新図書館システムの本稼働を開始して半年が経ちました。新しく生まれ変わった図書館が『薬事日報』第9474号臨時増刊(平成13年7月9日)に掲載されています。「未来に旅する図書館」を目指して、館員一同サービスに努めたいと思います。
- ・ 今号にご協力いただきました皆様に心より感謝いたします。どうもありがとうございました。